

# 沖縄トラフ熱水性堆積物掘削

— 戦略的イノベーション創造プログラム(SIP) —

SIP I : 2014年7月8日~7月26日に実施

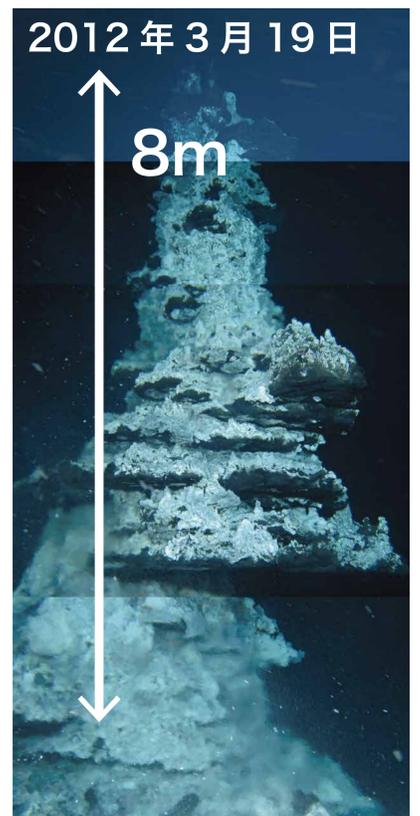
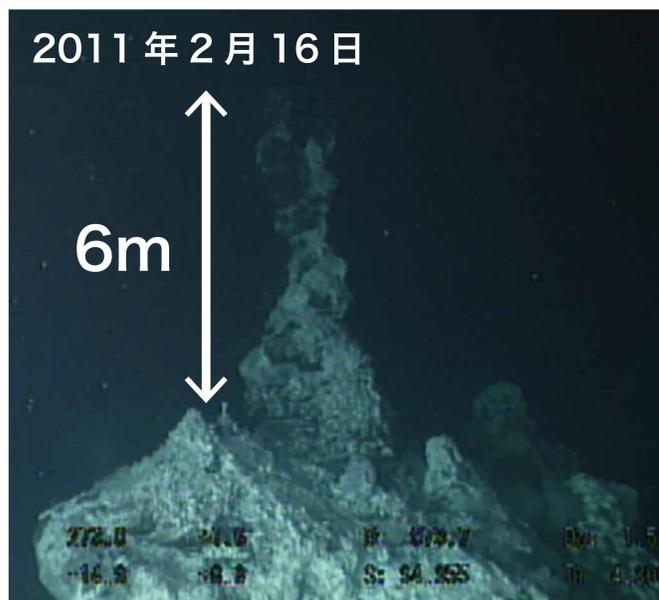
SIP II : 2016年2月11日~3月17日に実施

SIPとは… 内閣府 総合科学技術・イノベーション会議(CSTI)が自ら司令塔機能を発揮して、府省の枠や旧来の分野の枠を超えたマネジメントに主導的な役割を果たすことを通じて、科学技術イノベーションを実現するために平成26年度より5カ年の計画で新たに創設したプログラム

## 過去の研究調査からつながったプログラム

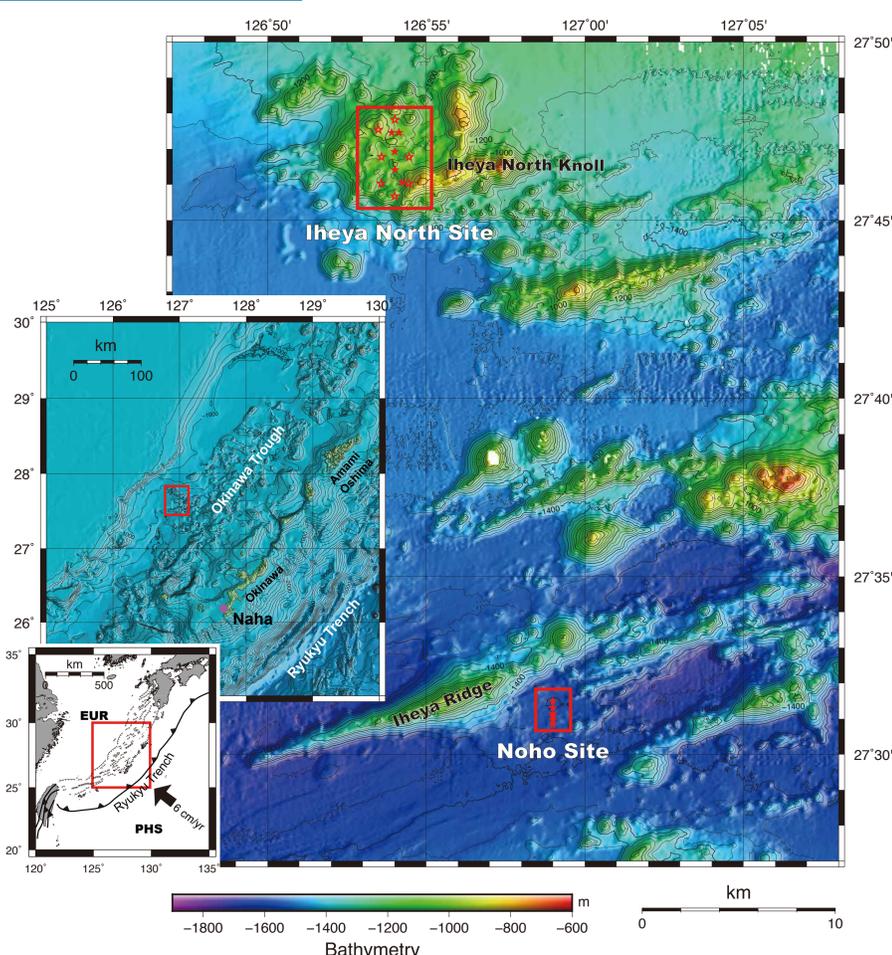
2010年に「ちきゅう」で掘った孔のあとが、長期観測によりわずか1年半で8mものチムニー(鉱物でできた煙突)に成長したことがわかった。回収されたチムニーは金属鉱物を多く含んでいた。この海域は将来の資源供給をする場所として注目されており、有用金属鉱床がどのように形成されていくのかを明らかにしていくことになった。

### 掘削孔でのチムニー形成の経過

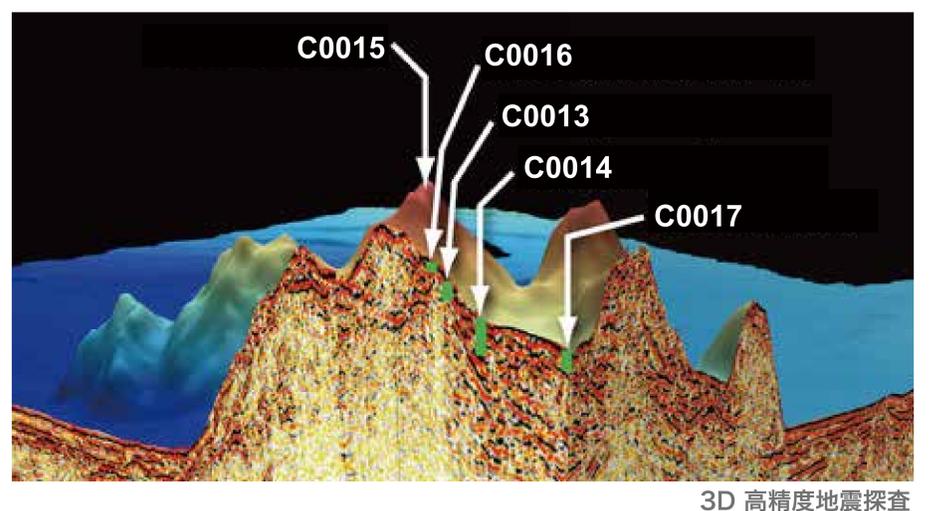


## 「ちきゅう」による科学掘削調査へ

### 掘削地点



### 掘削海域の海底地形と海底下構造



掘削孔の長期観測により、活発な活動が明らかになったこの熱水噴出域が、その海底下に存在する熱水溜まりとどのようにつながっているのか、海底下の熱水域の連続性を検証し、鉱物の分布を調べるために、

1. 海底下の鉱物体および周辺のコア試料を採取する
2. 掘削同時検層により地層構成物質を明らかにする

